



幸せデザインサーベイ

事例 BOOK 2.0

HAPPY DESIGN SURVEY

Case Studies 2.0

株式会社ホクシンエレクトロニクス 社長 × 従業員対談

Introduction

商工中金
未来デザイン室より

従来から幸せな会社づくりに取り組まれていましたが、1回目の幸せデザインサーベイ実施を機に幸せ経営の取組みを加速させたホクシンエレクトロニクス。2回目の結果にはその成果がばっちり表れていました。むねき社長と従業員のみなさまに、今のホクシンエレクトロニクスについて、お話ししていただきました。

幸せな会社づくりの状況は？

佐藤さん：実は以前は常にプレッシャーを感じながら働いていましたが、幸せ経営の取組みが始まってから心持ちが変わりました。他のみんなも積極的になってきました。

齊藤さん：ものづくり部のモットーは、「明るく楽しく元気よく」。そういうことを始めてから、仕事の中でも楽しいことを見つけ、みんなで協力するようになりました。同僚同士や上司部下の関係が更に良くなっていった気がします。

佐々木さん：昔は上司と話すのが怖くて、質問もしにくい雰囲気がありました。今は大丈夫です。むねきさんがみんなに明るく話しかけてくれるので、職場のみんなも明るくなったと思



ます。自分も見習って、違うチームの人にも積極的に話しかけるようになりました。

佐藤さん：今では会社に行くのが嫌だなど思うことがないので、自分自身のモチベーションが上がり、仕事の質も上がっています。

むねき社長：今振り返ってみると、色々な失敗もしながらも、会社全体に少しずつ自分の想いが浸透してきたように思う。自分もサラリーマンを経験しているので、みんなが出社したくなる楽しい会社にしていきたい。

齊藤さん：仕事は大変でも、周りに信頼できる同僚や上司がいると、相談できるし協力してもらえます。私にとっては仕事の内容より人間関係の方が大事です。今は良い関係ができていると思います。

具体的な取組みを教えてください。

佐々木さん：挨拶運動等をやってみて、コミュニケーションがうまく取れるようになりました。前は会社で仕事だけしていれば良いと思っていましたが、今はそれだけじゃだめだと気付きました。

佐藤さん：他社の工場見学や、外部講習への参加もさせてもらって、あらためてコミュニケーションが大事だと実感しました。人と話すのはあまり得意ではありませんが、自分自身の中にも変化があります。

齊藤さん：前から部内のコミュニケーションは良かったのですが、「もっと楽しく仕事しよう」などのおもしろい要素を取り入れる取組みが出てきました。職場のみんなもその展開に期待し始めて、盛り上がりながら楽しくやっています。

むねき社長：みんなが楽しめるイベントを考えてくれています。ものづくり部を起点にして、他の部署でも楽しく仕事をし始めました。この1年で「楽しい」が一歩進んだので、そこから色々なアイデアが出てくることを期待しています。



これからの我が社は？

齊藤さん：女性が活躍できる会社を目指して様々な取組みに力を入れています。これからも私のような子供を持つ女性が、この会社で働きたいと思える企業であってほしいです。



左から佐藤さん、むねき社長、佐々木さん、齊藤さん

佐々木さん：私は、最初はパートで入社し、準社員になってから正社員になりました。正社員登用に積極的に取組むことは、働く人のモチベーションになります。これからもそうした道を広げてほしいです。それと、いつかは昔のように、みんなで社員旅行に行きたいです。

むねき社長：そうだね。社員旅行は、参加者が少なくなって止めてしまったからね。最近は参加したいと言ってくれる人が増えてきて、心の中で嬉しく思っていたところ。

佐藤さん：いいですね。加えて、社員参加の飲み会もできていないので、会社をあげていつか大きくイベントをやりたいです。みんな期待していると思います。

むねき社長：今年はちょうど30周年のタイミング。コロナ禍でなければ、本当はイベントを企画したかった。

佐藤さん：落ち着いたら31周年のイベントでもいいと思います。東京オリンピックも1年延期されたし。

むねき社長：それもいいね。私はみんなの家族からも、「ホクシンで働くことができて良かったね」と言われる会社にしていきたいな。



Profile

社名	株式会社ホクシンエレクトロニクス
代表者	佐藤 宗樹
本社	秋田県秋田市牛島西1丁目4-10
創業	1991年(平成3年)11月
HP	http://www.hokushin-elec.co.jp
事業内容	電子機器の製造

1年間の幸せ経営

むねぎ社長に幸せデザインサーベイを導入してからの1年間、どのような幸せ経営に取り組んできたか教えていただきました。「チャレンジ、ワクワク、遊び心」をスローガンに、書ききれないほどの楽しい取組みが盛りだくさんです。

取組 1

むねぎ図書



食堂に社長お勧めの本・絵本を置くスペースを設置。希望者には本を貸し出し。社長の読書仲間も募集し、本を起点に会話が広がっている。また、読みたい本を申請すれば会社が購入費を補助する仕組みも導入。

取組 3

サンクスカード



過去に社長が提案したものの廃案になったが、サーベイの結果を受けて従業員から取り組みたいという声が上がリ、サンクスカードを開始。部の入口に掲示板とカードを設置し、いつでも利用できるように工夫。1ヶ月掲示した後は、本人にカードを届けている。

取組 5

宗樹似顔絵大会



全従業員を対象に社長の似顔絵を募集。従業員の家族も参加し、49案の応募あり。優勝作品を社長の名刺に採用。従業員の間でも話題となり、採用された社員はとても喜んだ。従業員の意外な特技の発見や、普段話さない従業員との会話にもつながった。

2021

1月

2月

6月

8月

11月

12月

2022

取組 2

あいさつ運動



サーベイの結果が悪かった部署であいさつ運動を実施。ボトムアップのアイデアで、挨拶にまつわる手作りうちわや旗を使用。併せて、季節に応じた挨拶川柳も掲示。取組みの結果、部内のコミュニケーションが大幅に改善!

取組 4

ワークショップの開催 (リーダーズインテグレーション)



製造現場内の上下のコミュニケーションを良くするためにワークショップを開催。上司に対して部下がコメントを贈るもので、不満より前向きな言葉が多く、チームの絆を再確認。時間をかけずに話し合う方法についても事前準備で工夫。

取組 6

職場の飾りつけ



出社したときや休憩中に、明るい気分で過ごせるように、食堂や本社の入口を飾りつけ。クリスマスには、新入社員に任せて食堂を飾りつけし、各工場にもクリスマスツリーを設置。また、忘年会の代わりにオードブルorクリスマスケーキorカタログギフトをプレゼント。